



在仏日本商工会議所、中江会頭の ビジネス・フランス、ペニコー長官との面談について

～ 「フランスにおけるビジネス環境整備に係わる要望」を手交しました ～

2016 年 4 月 22 日、在仏日本商工会議所の中江剛介会頭（仏国三菱商事会社社長）は、鈴木庸一駐フランス特命全権大使同席のもと、対仏投資を促進するフランス政府機関、ビジネス・フランスを訪問、同機関のミュリエル・ペニコー長官と面談しました。

席上、中江会頭からペニコー長官に対して、在仏日本商工会議所が取りまとめた「フランスにおけるビジネス環境整備に係わる要望」を手交し、非 EU 国では米国に次いでフランスへの投資規模が大きい日系企業が、今後とも円滑に事業を継続できるよう、更なるビジネス環境の整備について理解と協力を申し入れました。

この「フランスにおけるビジネス環境整備に係わる要望」文書は、労働・雇用、貿易自由化、輸出入規制、金融・税制・社会保障、治安・安全及び生活設営という、フランスでビジネスを営む上で重要な事柄について、在仏日本商工会議所会員企業の声を取りまとめたものです。中江会頭は、「この文書をきっかけに、対仏進出日系企業の抱える課題や問題意識をフランス政府関係機関にも共有いただき、日系企業の対仏投資促進、更には、日仏ビジネスの一層の発展につなげていきたい」とコメントしています。

更に、中江会頭からペニコー長官に、来る 2016 年 6 月 24 日に行われるビジネス・フランス主催、日仏投資セミナー「フォーラム・ジャポン」において、この文書が有意義に取り扱われるよう要請し、ペニコー長官はこれに応じました。同長官は、「在仏日本商工会議所のこのようなアプローチを歓迎する、ビジネス・フランスも日仏両国の経済活動の保持増進に努力していきたい」とコメントしています。

なお、在仏日本商工会議所は、2016 年 5 月 4 日にフランス外務省を訪問し、この文書を紹介する予定です。今後とも「フランスにおけるビジネス環境整備に係わる要望」文書を基礎に、フランス関係諸機関への理解を求めて参ります。

フランスに進出している日系企業約 200 社から構成される在仏日本商工会議所は、経済活動を通じた日仏両国の更なる関係強化に貢献して参ります。

以上

※添付資料：「フランスにおけるビジネス環境整備に係わる要望」（日本語版、フランス語版）

お問合せ先：在仏日本商工会議所（CCIJF）事務局 +33 (0)1 45 63 27 42 secretariat@ccijf.asso.fr